

1. 制度の名称と目的

名称

一般社団法人日本健康心理学会・研究推進委員会「国際学術雑誌」投稿支援制度

目的

一般社団法人日本健康心理学会（以下「本学会」とする）の重要なミッションのひとつとして、国民に対して健康心理学分野の質の高いエビデンス（頑健な基礎研究の成果、介入研究の効果検証の結果）を供給できる研究者の組織であることが求められる。そのためには、日本の健康心理学者が国際的に評価の高い学術雑誌に積極的に投稿し、掲載されることが必要である。そこで研究推進委員会では、日本の健康心理学研究のプレゼンス向上を目的に、本学会員の健康心理学分野の国際学術雑誌（下記参照）への掲載を促すための支援制度を設ける。対象となる学術雑誌は、いずれも健康心理学関連で国際的評価の高い学術雑誌であり、学術的な影響も大きい。

支援の対象となる学術雑誌

Health Psychology Review: IF=3.705

Health Psychology: IF=3.056

International Journal of Clinical and Health Psychology: IF=4.250

British Journal of Health Psychology: IF=2.917

Psychology & Health: IF=2.534

※IFは、“the 2020 Journal Citation Reports”を参照した値である。

2. 制度の概要

（1）概要

本学会の正会員が、対象となる国際的な学術雑誌に論文投稿した際に掛かる経費を支援する。また受理された際に奨励金を支給する。投稿者が、対象となる学術雑誌に投稿し、修正原稿を再投稿する際の英文校正費用として1回につき5万円を、また論文が受理された場合、奨励金として5万円を支給する。尚、校正費用は1回のみでの支給とする。

（2）対象者と制度

対象は、本学会の正会員とし、論文の筆頭著者であることを条件とする。

（3）申請方法

申請は、申請期間中、随時受け付ける。申請者は、論文の投稿及び査読結果を証明する書類（Eメールでの編集委員長からの投稿受理や論文の査読に関する通知等）を添付の上、「国際学術雑誌・投稿奨励制度・申請書」に必要事項を記入し研究推進委員会に提出する。論文が受理された場合も同様に、学術雑誌への掲載を証明する通知（Eメールでの論文受理の書面等）を添付の上、「国際学術雑誌・投稿奨励制度・申請書」を研究推進委員会に提出する。

（4）支援助成金

投稿支援の経費は5万円、論文が受理された場合の奨励金は5万円とする。

（5）その他

論文が受理されて奨励金を受けた者は、本学会の情報誌「ヘルス・サイコロジスト」に、研究の概要を寄稿することと本学会の研究推進に関連するワークショップなどでの話題提供を義務とする。

3. 2020年度の募集について

2020年度の申請期間は、2020年9月1日から2021年3月31日とする。尚、同年度での申請は、1人1回限りとする。予算の関係から、2020年度の支援は、申請書の先着順に2件までとする。